

2025年11月吉日
技研株式会社

技研株式会社の温室効果ガス排出削減目標がSBTイニシアチブの認定を取得

当社は、2030年に向けた当社の温室効果ガス排出削減目標が、地球温暖化対策への国際的な枠組みである「パリ協定」で掲げられた目標に整合する水準であるとして、SBT (Science Based Target) イニシアチブよりSBT認定を取得したことをお知らせします。



● SBTについて

SBTは、パリ協定の目標（世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求する）が求める水準と整合した企業の温室効果ガス排出削減目標のことです。企業が設定する目標がSBTに整合しているかの検証・認定は、SBTi Services Limitedが行っています。パートナー組織には、CDP、国連グローバル・コンパクト、We Mean Business Coalition、世界資源研究所（WRI）、世界自然保護基金（WWF）があります。

SBT参加する企業は世界的に年々増加しています。当社も、次世代に繋がる持続可能な社会の実現に向けて、温室効果ガス排出削減目標をSBTイニシアチブに提出し、SBTの認定を取得しました。

SBT公式サイト

<https://sciencebasedtargets.org/>

● 当社の温室効果ガス排出削減目標について

今回SBT認定を取得した当社の温室効果ガス排出削減目標は、次の通りです。

2030年度目標

Scope 1およびScope 2 (※1) : 2024年度比で42%削減

当社では、環境方針に「事業活動と地球環境保護の両立」を掲げ、省エネ、CO₂削減に取り組む、地球環境に優しい製品づくりを目指しています。また2022年に策定した中期経営方針「Change to Grow」のもと、「脱炭素への取り組み」を重要課題とし、製品・サービスを通じた環境負荷低減を推進しています。

2025年10月には新工場が完成し、自家消費可能な太陽光設備を設置いたしました。

今後も、省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの活用拡大、製品・サービスの環境性能向上など、多岐にわたる施策を通じて、温室効果ガス排出量の削減に努めてまいります。

※1 Scope 1 : 自社による温室効果ガスの直接排出（燃料の燃焼など）

Scope 2 : 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

